

- 1987, 5, 札幌.
- 8) 三辺義雄, 谷井靖之, 倉知正佳: ネコ扁桃核焦点に対する各種向精神薬の影響. 第9回日本生物学的精神医学会, 1987, 5, 札幌.
 - 9) 関 宏恭, 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 瀧邦康, 柿下正雄, 藤井 勉, 倉知正佳: 機能性精神疾患における局所脳血流. 第2回パービューザミン研究会, 1987, 5, 東京.
 - 10) 倉知正佳, 細川邦仁: アダム・スミスの生涯とその放心癖について. 第304回日本病跡学会, 1987, 5, 富山.
 - 11) 三辺義雄, 藤井 勉, 倉知正佳: 鏡像焦点を疑う視覚発作の1例. 第107回北陸精神神経学会, 1987, 6, 金沢.
 - 12) 角田雅彦, 藤井 勉, 谷井靖之, 安井伸一, 倉知正佳, 関 宏恭, 福田 孜: Alzheimer 病の¹²³I-IMP による SPECT 所見, 第107回北陸精神神経学会, 1987, 6, 金沢.
 - 13) 谷井靖之, 三辺義雄, 大田良子, 倉田孝一, 倉知正佳: 難治性うつ病に対するミアンセリンの併用効果. 第108回北陸精神神経学会, 1987, 9, 富山.
 - 14) 角田雅彦, 藤井 勉, 倉知正佳, 福田 孜: Alzheimer 病の¹²³I-IMP による SPECT 所見. 第11回日本神経心理学学会, 1987, 9, 東京.
 - 15) 内山千鶴子, 内山伸治, 倉知正佳: Global Aphasia (又は重度混合失語)の分類—言語症状と病変の分析—. 第11回日本神経心理学学会, 1987, 9, 東京.
 - 16) 能登谷晶子, 鈴木重忠, 瀬戸秀昭, 倉知正佳, 山口成良: 1 超皮質性運動失語例の呼称時における指差し効果. 第11回日本神経心理学学会, 1987, 9, 東京.
 - 17) 三辺義雄, 堤 学, 角田雅彦, 倉知正佳: TRH, フルナリジン, リチウム, ゾテピンの低頻度電気刺激キンドリングへの影響. 第21回日本てんかん学会, 1987, 10, 高松.
 - 18) 三辺義雄, 堤 学, 倉知正佳: ハロペリドールくり返し投与によるてんかん発現への2相性効果, 第21回日本てんかん学会, 1987, 10, 高松.
 - 19) 三辺義雄, 安井伸一, 江守賢次, 倉知正佳: 海馬における低頻度電気刺激キンドリング法, 第21回日本てんかん学会, 1987, 10, 高松.
 - 20) 木戸日出喜, 水野義陽, 長谷川充, 坂本 宏, 山口成良, 倉田孝一: 特異な身体精神症状を呈したてんかんの1例. 第21回日本てんかん学会, 1987, 10, 高松.

- 21) 奥田忠行, 松田正毅, 桜川信男, 数川 悟, 小西 徹: 携帯用長時間脳波記録装置(A・EEG)における基礎波の検討—パソコン使用によるFFT分析について. 第34回日本臨床病理学会, 1987, 10, 東京.
- 22) 内山千鶴子, 内山伸治, 新井裕一, 倉知正佳: 純粹語啞の1例. 第11回日本失語症学会, 1987, 11, 金沢.
- 23) 松田 崇, 荒木一富, 藤井 勉, 倉知正佳: ブローカ失語から純粹語啞に移行した2症例. 第11回日本失語症学会, 1987, 11, 金沢.
- 24) 藤井 勉, 倉知正佳, 斎藤哲現: Wernicke 失語の病変部位について. 第11回日本失語症学会, 1987, 11, 金沢.

◆ その他

- 1) 倉知正佳, 小林克治, 鈴木道雄, 山口成良: 精神分裂病症状への神経心理学的接近. 臨床精神医学 16(1):75-82, 1987.
- 2) 倉知正佳: 大脳機能と精神活動, 精神医学 29(4):348-349, 1987.

放射線医学

教 授	柿 下 正 雄
助 教	瀬 戸 光
講 師	二 谷 立 少
講 師	亀 井 哲 也
助 手	古 本 尚 文
助 手	瀧 邦 康
助 手	関 恭 宏
助 手	南 部 一 郎
助 手	征 矢 敏 雄
助 手	中 嶋 愛 子

◆ 著 書

- 1) 瀬戸 光: 骨シンチグラフィの臨床 D. 骨髄炎. 「放射線医学大系41A, 造血器 骨・関節」田坂皓他編, 149-155, 中山書店, 1987.
- 2) 倉知正佳, 瀬戸 光: 画像診断—脳循環, 髄液循環. 「現代精神医学大系 年刊版'87-A」懸田克躬他編, 236-256, 1987.

◆ 原 著

- 1) Kamei T., Seto H., Taki K., Soya T., Kakishita M., Maeda M., Honda T.: In vivo localization of radiolabeled monoclonal antibody to carcinoembryonic antigen (CEA) in a CEA-producing tumor—Comparison with polyclonal antibody—.

Radioisotopes 36 : 14-19, 1987.

- 2) 征矢敏雄, 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 柿下正雄 : X線 CT による椎体海綿骨の骨塩量の定量的評価—健常例における検討—. 臨床放射線 32 : 1111-1117, 1987.
- 3) 瀬戸 光, 安井正一, 亀井哲也, 二谷立介, 柿下正雄, 小島滋, 高野英明 : デュアルエネルギー法による SPECT 像の吸収補正—¹¹¹In 標識モノクローナル抗腫瘍抗体局在の定量的評価—. Radioisotopes 36 : 640-644, 1987.

◆ 症例報告

- 1) 関 宏恭, 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 柿下正雄, 塩崎有宏 : Tc-99mMAA 下肢 RI ベノグラフィにおいてびまん性肝集積を認めた下大静脈閉塞の1例. 核医学画像診断 2 : 8-9, 1987.
- 2) 関 宏恭, 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 柿下正雄 : Klippel-Trénaunay-Weber 症候群におけるシンチグラフィ所見. 核医学画像診断 2 : 64-66, 1987.
- 3) 瀬戸 光, 関 宏恭, 瀧 邦康, 柿下正雄, 安井正一 : 回転型ガンマカメラによる頭部 SPECT 像の問題点—ファントム実験と臨床例の検討—. 核医学画像診断 2 : 128-131, 1987.

◆ その他

- 1) 瀬戸 光 : シンチグラム供覧 代謝性骨疾患(1) : 定量的評価法. 臨床放射線 32 : 317-318, 1987.
- 2) 瀬戸 光 : シンチグラム供覧 代謝性骨疾患(2) : 原発性副甲状腺機能亢進症. 臨床放射線 32 : 417-418, 1987.
- 3) 瀬戸 光, 関 宏恭, 二谷立介 : シンチグラム供覧 代謝性骨疾患(3) : 骨軟化症. 臨床放射線 32 : 523-524, 1987.
- 4) 瀬戸 光 : シンチグラム供覧 代謝性骨疾患(4) : 腎性骨異栄養症. 臨床放射線 32 : 619-620, 1987.
- 5) Seto H., Kamei T., Soya T., Futatsuya R., Kakishita M. : Measurement of trabecular bone mineral content of the spine by quantitative computed tomography: Effects of human torso size and fat content of phantom experiments. The 5th Asia-Oceanian Congress of Radiology Program & Abstracts : 111, 1987.
- 6) 亀井哲也 : 温熱療法1年の経験から—腹部領域を中心として—. Thermotron Up Date 10 : 8, 1987.
- 7) 安井正一, 瀬戸 光, 利波修一, 亀井哲也, 柿下正雄 : 線状線源による透過型全身シンチグラ

フィ. Radioisotopes 36 : 584-586, 1987.

◆ 学会報告

- 1) 関 宏恭, 瀬戸 光, 二谷立介, 瀧 邦康, 亀井哲也, 柿下正雄, 藤井 旭, 倉知正佳 : 機能的な精神疾患における局所脳血流分布パターン. 日本核医学会第16回中部地方会, 1987, 2, 豊橋.
- 2) 亀井哲也, 中嶋愛子, 征矢敏雄, 瀬戸 光, 柿下正雄, 遠藤俊郎 : Air CT による内耳道内限局性聴神経腫瘍の診断—臨床の有用性, 副作用, および MRI との比較—. 日本医学放射線学会第93回中部地方会, 1987, 2, 豊橋.
- 3) 瀬戸 光, 亀井哲也, 征矢敏雄, 二谷立介, 関 宏恭, 瀧 邦康, 古本尚文, 柿下正雄 : X線 CT 法による椎体海綿骨の骨量の定量的評価 : 胴体ファントムによる体型および脂肪の影響の検討. 第46回日本医学放射線学会総会, 1987, 4, 東京.
- 4) 関 宏恭, 瀬戸 光, 二谷立介, 瀧 邦康, 柿下正雄 : Tc-99m-HMPAO による局所脳血流指標—脳摂取係数と Xe-133 動注法による脳血流値との比較—. 第46回日本医学放射線学会, 1987, 4, 東京.
- 5) 羽田陸朗, 倉西 誠, 柿下正雄, 小林 巧, 松永満佐巳, 小宗路直 : 人体模式図も取扱える画像診断レポート・システムの開発. 第46回日本医学放射線学会総会, 1987, 東京.
- 6) 二谷立介, 亀井哲也, 古本尚文, 瀬戸 光, 柿下正雄, 龍村俊樹, 小山信二 : Thin slice CT による原発性肺癌縦隔リンパ節の評価. 第46回日本医学放射線学会総会, 1987, 4, 東京.
- 7) 征矢敏雄, 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 関 宏恭, 瀧 邦康, 古本尚文, 柿下正雄 : X線 CT 法による椎体海綿骨の骨量の定量的評価 : 性差, 年齢別の正常値の検討. 第46回日本医学放射線学会総会, 1987, 4, 東京.
- 8) 瀬戸 光, 関 宏恭, 二谷立介, 瀧 邦康, 柿下正雄, 安井正一 : 回転型ガンマカメラによる頭部 SPECT 像の検討 : ファントムによる¹²³I および^{99m}Tc の比較. 日本核医学会第17回中部地方会, 1987, 7, 金沢.
- 9) 安井正一, 瀬戸 光, 亀井哲也, 二谷立介, 柿下正雄, 高野英明, 小島 滋 : デュアルエネルギー法による SPECT 像の吸収補正の検討. 日本核医学会第17回中部地方会, 1987, 7, 金沢.
- 10) 古本尚文, 亀井哲也, 中嶋愛子, 征矢敏雄, 瀧 邦康, 南部一部, 二谷立介, 瀬戸 光, 柿下正雄, 石崎良夫 : 膝の CT 診断における希釈造影剤経口投与の有用性. 第41回北陸医学会総会放射

線科・核医学科分科会, 1987, 9, 富山.

- 11) Seto H., Kamei T., Soya T., Futatsuya R., Kakishita M.: Measurement of trabecular bone mineral content of the spine by quantitative computed tomography: Effect of human torso size and fat content on phantom experiments. The 5th Asian-Oceanian Congress of Radiology, 1987, 9, Seoul.
- 12) 瀬戸 光, 征矢敏雄, 二谷立介, 亀井哲也, 瀧 邦康, 井原典成, 柿下正雄: デュアルエネルギー光子吸収法による椎体の骨塩量の定量的評価—胴体ファントムによる体型および脂肪の影響の検討—. 第27回日本核医学会総会, 1987, 10, 長崎.
- 13) 瀬戸 光, 井原典成, 二谷立介, 亀井哲也, 征矢敏雄, 瀧 邦康, 柿下正雄: デュアルトレーサー法による代謝性骨疾患モデル成熟ラットの骨病変の早期鑑別診断(第3報)—骨X線像および病理像との比較—. 第27回日本核医学会総会, 1987, 10, 長崎.
- 14) 井原典成, 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 征矢敏雄, 瀧 邦康, 柿下正雄: デュアルトレーサー法による代謝性骨疾患モデル成熟ラットの骨病変の早期鑑別診断—骨X線像および病理像との比較—. 日本核医学会第18回中部地方会, 1987, 11, 浜松.
- 15) 瀬戸 光, 南部一郎, 亀井哲也, 征矢敏雄, 瀧 邦康, 中嶋愛子, 古本尚文, 二谷立介, 柿下正雄: デュアルエネルギー光子吸収法による骨塩量の定量評価. 日本核医学会第18回中部地方会, 1987, 11, 浜松.
- 16) 古本尚文, 亀井哲也, 中嶋愛子, 柿下正雄, 若狭林一郎, 牛島 聡, 村田修一, 清崎克美: 放射線と動注の併用療法が有効であった食道癌の1例. 日本医学放射線学会第95回中部地方会, 1987, 11, 浜松.
- 17) 征矢敏雄, 二谷立介, 亀井哲也, 古本尚文, 中嶋愛子, 瀧 邦康, 瀬戸 光, 柿下正雄: 傍咽頭腔のCT像. 日本医学放射線学会第95回中部地方会, 11, 浜松.

◆ その他

- 1) 岩井正行, 真館藤夫, 斉藤 進, 勝山 豪, 細川央郎, 山本康一, 古田 勲, 亀井哲也, 小野繁: 舌腫瘍頸部リンパ節転移に対する温熱・放射線治療を施行した1例. 第5回口腔腫瘍研究会, 1, 名古屋.
- 2) 亀井哲也: 温熱療法1年の経験—腹部領域を中

心として—. 第1回サーモトロン・ワークショップ, 1987, 2, 京都.

- 3) 瀧 邦康, 関 宏恭, 瀬戸 光, 二谷立介, 亀井哲也, 柿下正雄, 小西 徹: IMPによる小児てんかんのSPECT像の臨床的有用性の検討. 第16回日本神経放射線研究会, 2, 東京.
- 4) 瀬戸 光, 征矢敏雄, 二谷立介, 亀井哲也, 瀧邦康, 井原典成, 柿下正雄: デュアルエネルギー光子吸収法による椎体の骨塩量の定量的評価—胴体ファントムによる体型および脂肪の影響の検討—. 第9回北陸Ca代謝談話会, 12, 金沢.

外 科 学 (1)

教 授	山 本 惠 一
助 教	上 山 武 史
講 師	龍 村 俊 樹
講 師	富 川 正 樹
助 手	笠 島 学 晴
助 手	津 田 基 晴
助 手	矢 後 修 志
助 手	湊 浩 志
助 手	村 上 新 樹
助 手	杉 山 茂 樹
助 手	林 隆 一
(付属病院医療情報部併任)	
文部技官	千 原 準
文部技官	細 谷 晃

◆ 著 書

- 1) 山本恵一: 腹仙骨式直腸切断術および切除術. 図説標準外科手術(分担執筆)④下部消化管, 76-77, へるす出版, 東京, 1987.
- 2) 山本恵一: 胸郭外傷. 今日の整形外科治療指針(分担執筆)284-286, 医学書院, 東京, 1987.

◆ 原 著

- a) 一般・消化器外科に関するもの.
- 1) Sato H., Kamibayashi S., Tatumura T. and Yamamoto K.: Intraabdominal bleeding attributed to ruptured umbilical varices. A case report and a review of the literature. The Japanese Journal of Surgery 17: 33-36, 1987.
- 2) 小山信二, 龍村俊樹, 石坂伸太郎, 宮崎幹也, 津田基晴, 佐藤博文, 森 明宏, 山本恵一: 家族性大腸ポリポーシスの術後直腸部残存病巣に対する Temporary Retention Chemotherapy (TRC 療